

五島列島 (下五島エリア) ジオパーク活動支援助成金
事業成果概要【公開用】

事業名	五島高校 総合的な探究の時間 (バラモンプラン)
事業の種類	調査・研究事業 / 普及・啓発事業 ※該当する事業に○を記載願います
所属・事業実施者	長崎県立五島高等学校 総合的な探究の時間 (バラモンプラン) 担当 堀部竜之介
事業期間	令和 7 年 7 月 8 日 ~ 令和 8 年 2 月 2 7 日
関連分野	ジオパークの普及・啓発 伝統文化・地域保全 ※事業の分野 (地質学/考古学/普及・啓発/保全など) について記載願います
キーワード	・ジオパーク ・文化・地域保全 ・名産品 ※事業に関するキーワードを 3 点程度記載願います
対象地	長崎県立五島高等学校 福江島全域 ※事業対象の地区や地名 (複数の場合は全て) を記載願います

事業成果の概要

<普及・啓発事業の場合>

1. どうしてやろうと思ったか（事業の目的）

五島列島ジオパークについて学んだことを基に、歴史を知り、それを継承・発展させ、さらに島外へ魅力を発信する活動を通して、生徒たちの郷土愛を育むために取り組みました。

2. なにをやったのか（事業の内容）

3～4人の班を作り、「文化」「郷土料理」「特産品」などを主なテーマとして探究活動を行いました。主な活動は次のとおりです。

- ・「五島を本でPR」というテーマで活動した班は、五島が舞台となっている本を選び、その本を紹介するためのポップを作成しました。作成したポップを持参して生徒自ら長崎市立図書館を訪問し、今回の活動の説明や五島に関連する本、雑誌の紹介を行い、館内での展示に協力いただくことになりました。
- ・「シャッターアート」をテーマにして活動した班は、地元商店街の雰囲気をもくし、活性化を目指して商店街にシャッターアートを描くという活動を行いました。今年度は、昨年度の活動を引き継ぎ、新たな店舗からもお声がけをいただいたことで、2枚のシャッターアートを完成させることができました。

3. どんないいことがあったか（事業の効果）

2. で挙げたような活動の効果として、以下のようなものが挙げられます。「五島を本でPR」の班が、長崎市立図書館の利用者にアンケートを実施したところ、「展示コーナーをきっかけに五島を訪れてみたい」という肯定的な感想をいただきました。また、「シャッターアート」の班は、活動中に歩行者の方々から「おかげで明るくなった」などの声をかけていただいたり、完成後の街頭アンケートで「遠くからでも目に留まる」などの声をいただきました。活動を通して、商店街の活性化に貢献できていると考えています。

こういった活動を通して、生徒たちは地元・福江島のさまざまな魅力を再発見することができました。また、プレゼンテーションの手法などについても学ぶことができました。

